

医大病第525号
平成28年11月22日

札幌医科大学保育所運営委員会
委員長 小野田 弘義 様

札幌医科大学附属病院女性医師等就労支援委員会
委員長 三國 信啓

札幌医科大学保育所に関する要望について

日頃より女性医師等就労支援委員会にご協力を賜り、感謝申し上げます。

女性医師等就労支援委員会では女性医師等の離職防止や再就職の推進を図ることを目的として、女性医師等が仕事と家庭・育児の両立ができる働きやすい職場環境づくりのため、実態調査として5月に「仕事と家庭・育児の両立に関するアンケート」を行い、第1回女性医師等就労支援委員会で審議したところ、保育所の要望についてより詳しい内容を要求していくために保育所に関するアンケートを実施すべきとして、9月に「仕事と育児の両立のための保育所に関するアンケート」を実施しました。

アンケートでは女性医師等が働き続けるためには、病児保育、延長保育の充実や学童保育等の設置等が必要だという意見が多く寄せられました。

札幌医科大学でも女性医師の割合が増加傾向にある中、女性医師等が働きやすい職場環境づくりをし、キャリアアップにつなげていくことが重要ですので、別紙のとおり要望事項について提出しますので、ご検討いただきますようお願いいたします。

担当：病院課病院管理係
只野（内線3122）

札幌医科大学保育所に関する要望事項

要望	病児保育（子どもが登園する前から病気でも預かる）を実施してほしい。
実施するにあたっての希望	<ul style="list-style-type: none"> ・設置にあたっては、他の園児に感染を広げないように隔離スペースと専属の保育士、看護師を設置してほしい ・処方された投薬等も行ってほしい ・必要に応じて診療などにも、親が付き添いでなくてもしてほしい ・医大保育所利用者以外でも利用できるようにしてほしい ・利用の際には当日の連絡でも利用できるようにしてほしい ・投薬については、全員対象としてほしい
要望	18時以降に登園した場合でも夕食の提供をしてほしい。
実施するにあたっての希望	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーの確認をしてほしい ・栄養バランスの確保をしてほしい ・無添加で温かく美味しい食事の提供をしてほしい ・当日の申込みでも食事提供可能となること
要望	24時間保育としてほしい。
実施するにあたっての希望	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムが崩れない対応 ・保育の質が低下しないように保育士の負担軽減 ・子どもの保育状況が外部からでも確認できるweb等の環境づくりを希望 ・時間外の突然の呼び出しにも対応してほしい
要望	現在の閉所日についても開園してほしい。
実施するにあたっての希望	<ul style="list-style-type: none"> ・時間が短くても預かってほしい。 ・平日も休日もスタッフの人員確保とスタッフに対する教育もしてほしい
要望	小学校低学年の子どもを預かってほしい。
実施するにあたっての希望	<ul style="list-style-type: none"> ・学童保育のように子どもの学校が終わってから終業まで預かってほしい ・子どもが病気の時も預かってほしい ・時間外の呼び出しやカンファレンスがあるときに預かってほしい